

ReMO baby

リモベビー

赤ちゃんの頭蓋変形とは？

赤ちゃんの向き癖や寝かせ方により頭部に圧力がかかり頭部の変形した状態を変形性斜頭・変形性短頭といいます。赤ちゃんの頭部は1歳ごろまでは複数の骨が緩やかにつながっており外からの力によって変化しやすい状態です。変形性斜頭・変形性短頭は生後20週ごろまでの頭部の成長が著しい時期に、向き癖などにより頭部の一部にかたよって力がかかることにより起こります。変形が自然に治る場合もありますが、そのまま定着してしまう場合もあります。ReMO babyは生後4～8か月の変形性斜頭・変形性短頭の治療のための国産オーダーメイドヘルメットです。

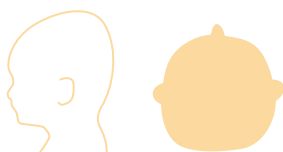
正常



変形性斜頭



変形性短頭



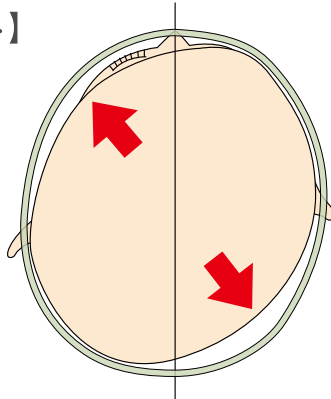
ReMO baby の使い方

- 1 ReMO babyの治療開始時期は生後4～8か月で、頭蓋縫合早期癒合のない中等症以上の変形がある赤ちゃんに使用可能です。装着開始月齢が早いほど良い結果が期待できます。
- 2 ReMO babyは1日に23時間の装着を平均5か月間継続していただきます。
- 3 頭の成長に合わせて医療機関において医師の指示のもと調整を行います。
- 4 軽度の変形では自然に改善する場合があります。日々の生活習慣の中で積極的に体の向きを変えたり、抱っこなどで頭部にかかる圧力を逃してあげることも有効です。

ReMO baby の特徴

- 1 医師主導のもと、治療を進めてまいります。定期的に診察がありますので**直接医師と相談が可能です。**
- 2 1点1点**オーダーメイド**で国内製造します。
- 3 **専門的な研修を受講した医師と義肢装具士のみが扱うことができます。**
- 4 外側はプラスチック、内側は柔らかいフォームライナーからできており**通気口が汗や蒸れを防ぎます。**
- 5 健全な頭蓋骨に圧迫を加えることなく、平坦部の完全な除圧により、この部分の発育を促します。

【除圧タイプのヘルメット】



よくあるご質問

- 1 **Q.** 副作用や合併症はありますか？
A. 暑さや汗によりあせもや傷ができる可能性があります但し通常の診療で対応いたします。
- 2 **Q.** 成長に合わせヘルメットを作り変える必要はありますか？
A. ReMO babyは調整機構を持っていますので基本的には1つのヘルメットで治療可能です。
- 3 **Q.** 頭の変形が残っていると将来問題がありますか？
A. インターネット等で検索すると「かみ合わせが悪く歯科矯正が必要になる」「まっすぐ走れない」「肩こり・腰痛の原因」など不安になる情報が多く見つかりますが、医学的な根拠は示されていません。幼少期の若干の発達遅延がみられる場合もありますが、学童期には改善される事がほとんどです。日常生活では「帽子がまっすぐかぶれない」「眼鏡のツルの左右差の調整に苦勞する」「髪をまっすぐ結えない」などの不便が生じる場合があります。
- 4 **Q.** 除圧だけで十分な治療効果が得られるのでしょうか？
A. 除圧タイプのヘルメット(弊社扱いのミシガン頭蓋形状矯正ヘルメット)は国内で既に10年以上の使用経験があり、他のタイプと同様の効果が得られることが学術雑誌で公表されています。

医療機関

管理医療機器 承認番号: 30400BZX00118000 品番: Remo-helm-a

製造販売業者

グンゼメディカル株式会社

文書管理No.P000276-1